

2025年度版

公益事業振興補助事業の 交付要望書作成の手引き

施設の建築・補修



公益財団法人 **JKA**



はじめに

この手引きは、「競輪公益資金による体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の補助を行うための業務方法に関する規程」第32条及び「オートレース公益資金による体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の補助を行うための業務方法に関する規程」第32条の規定に基づき、補助金交付の要望手続を記載したものです。

補助金の交付要望にあたっては、2025年度補助方針及び本手引きに従い、補助金交付要望書類と関連書類を作成し、添付書類とともに提出してください。

要望書提出先	公益財団法人JKA 補助事業部 補助事業課
住 所	〒108-8206 東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス25階
U R L	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/

☆2025年度補助要望に関するお問い合わせは、「補助事業 HP」
<https://hojo.keirin-autorace.or.jp/contact.html>
上部にあります『お問い合わせ』の「公益事業振興」補助事業をご利用ください。
(電話でのお問い合わせはご遠慮ください)

(回答には混雑状況に応じて数営業日かかることがあります)

※個人情報については、補助事業の審査等以外の目的外利用を行うこと及び第三者に提供することはありません。
※本手引き中、「補助事業HP」とあるのは、「競輪とオートレースの補助事業」ホームページ[https://hojokeirin-
autorace.or.jp/](https://hojokeirin-autorace.or.jp/)のことを指しています。

目 次

I 補助金交付要望の申請にあたっての注意事項	1
II 「要望書類」の作成について	
1. 下書きシート(基本情報)	4
補助事業名・事業コード	6
2. 下書きシート(事前計画)	7
事業形態コード表	11
3. インターネットによる申請で、ダウンロードできる申請書類	
(1)交付要望書	12
(2)事前計画／自己評価書	13
(3)事業者の概要(1・2)	14
III 「関連書類」の作成について	
1. 事業者の概要(3)(収支決算・収支予算の概要)	17
2. 補助事業の概要(事業の実施予定表)	18
3. 補助事業の概要(事業経費表)	
① 施設の建築の事業経費比較表作成(記入例)	19
② 施設の補修の事業経費比較表作成(記入例)	21
IV 添付書類について	
1. 反社会的勢力でないことの誓約書	22
2. 施設の建築・補修を要望する場合	23
V 補助事業の評価について	33
VI 補助事業の実施内容及び成果の公表について	37

I. 補助金交付要望の申請にあたっての注意事項

要望の流れ **1. 事業者登録** → **2. インターネット申請** → **3. 書類の郵送** 9/27 **期限厳守!**
(簡易書留)

この章では、補助金交付要望の申請にあたっての全体的な注意点について記載をしています。

1. 補助対象となる事業は、「2025 年度 補助方針」に示す「補助対象事業」として記載されている事業であることが必要です。要望をされる際は、要望する事業が「補助対象事業」に該当するかについて十分に確認してください。
2. 申請方法(詳細は「**交付要望 ネット手続きガイド**」を参照してください。)
[補助事業 HPhttps://hojokeirin-autorace.or.jp](https://hojokeirin-autorace.or.jp) におけるインターネット上での手続きと別途要望書類の郵送が必要となります。
 - (1) インターネットでの要望手続きにあたっては、先ず事業者登録をしてください。
(平成 29 年度(2017 年度)以降に補助事業申請をするために登録した事業者については、登録の必要はありません。)
 - (2) 申請期間内に、インターネットによる申請を済ませてください。
 - (3) インターネットによる申請を済ませた後、P3 の『申請に必要な書類』を郵送してください。
3. 郵送方法及び提出期限
 - (1) **簡易書留**にて提出してください。(※普通郵便、メール便等は不可)
 - (2) 受理証明は発行していないため、「簡易書留郵便」の控えを各自大切に保管してください。
 - (3) 封筒の表面右上に朱書きでインターネット申請番号(25P△○○○○-……)を記載してください。

4. 各種手続きの期限及び期間

	建 築	備 考
事業者登録	2024 年 9 月 19 日(木)15 時まで	期限までに登録しないと、申請できません。
インターネット申請	2024 年 7 月 1 日(月)10 時～ 2024 年 9 月 20 日(金)15 時まで	申請期間中に申請しないと、要望は受け付けられません。
書類の郵送	2024 年 9 月 27 日(金)17 時まで	JKA 必着です。期限までに到着しない場合、要望書類は受付できません。


5. 補助金交付要望書作成上の注意

- (1) 補助を要望する事業は、**2025 年 4 月 1 日以降に事業を開始し、2026 年 3 月 31 日までに完了することとし、その計画策定にあたっては、その内容を十分検討してください。**
- (2) 消費税を含む**全ての税は内税**としてください。
- (3) 書類は全て A4 タテ片面印刷で作成し、書類を揃えたのち、JIS 規格の2つ穴をあけ、綴じ紐で綴じて提出してください。なお、A4 版にできない書類(設計図等)は、A4 サイズに折り、綴じ込んでください。
- (4) 記入内容、記入方法についてご不明な点がある場合は、締め切りまでに十分な時間的余裕をもってお問合せください。

6. 事業実施上の注意

- (1) 補助事業は、法人の定款・寄附行為等に定める目的及び事業に合致するものであって、法人自らが実施する事業に限られます。
- (2) 補助事業の計画及び方法並びに収支予算を変更しようとする場合は、あらかじめ本財団の承認を得る必要があります。
- (3) 補助事業者(法人)は、定款又は寄附行為、事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支決算書及び役員名簿の情報公開を交付決定後に行っていただきます。
- (4) 事業実施の際は、事業等の設定方法や事業評価体制の適正運用に鑑み、次の事項を必ず遵守してください。
 - ① 交付決定後に、補助事業である旨の表示(事業者ホームページのトップページに JKA 補助事業「JKA Social Action」へのリンクバナーを掲示すること。また、事業実施後には「競輪またはオートレースで実施した補助事業の完了報告」の掲示と、事業実施にあたり「競輪またはオートレース補助事業の補助を受けて本事業を実施していること」を表示することなど、補助事業の PR に関すること。)自らのホームページで活動状況等を継続的に情報発信していない者、又は SNS のみで情報発信をしている事業者(法人)は、補助の対象外となります。
 - ② 補助事業の実施内容及び成果の公表(P36 参照)
 - ③ 事前計画／自己評価の実施
- (5) 補助事業により取得する物件をリース契約等で取得する場合は補助の対象とはなりません。
- (6) 建築について
 - ① 要望できる施設の数、上限金額内であっても 1 施設とします。
 - ② 本補助事業により取得した建物は、取得後ただちに所有権の保存登記をしてください。
 - ③ 建物を建てる土地及びその建物を借入の担保に供してはなりません。
(福祉医療機構からの借り入れの場合はこの限りではありません)
 - ④ 更生保護施設を要望する場合は、建築予定に関する近隣住民、地元との協議状況又は結果の記録(様式自由)を法人名、法人代表者印を押印の上、添付してください。
 - ⑤ スプリンクラー等、入居者の安全に資する設備の設置を推奨します。
 - ⑥ 設計業務及び工事を発注する際はそれぞれ独立した利害関係のない設計事務所と工事業者として下さい。
- (7) 本補助事業により取得した物件につきましては、原則として5年間管理をしていただきます。

【申請に必要な書類】

建築・補修		Step1	Step2	Step3
① 要望書類	交付要望書	補助事業HPから「下書きシート」をダウンロードし入力	事業者フロントでアップロードし確定	 全書類1セットを簡易書留で郵送
	事前計画/自己評価書			
	事業者の概要(1・2)			
② 関連書類	補助事業の概要(事業の実施予定表)	補助事業HPから該当書類をダウンロードし入力	事業者フロントでファイルを添付し登録	
	事業者の概要(3)(収支決算・収支予算の概要)			
	事業経費表			
③ 添付書類	添付書類	補助事業 HP からダウンロードし入力		
	添付書類一覧表を参照	P23 参照 該当する書類を準備		

※ 「建築・補修」の添付書類は P23 をご確認ください。

※ 本手引き中、事業者フロントとあるのは補助事業 HP 内の事業者専用ページ <https://xgd/QJ1E0> を指します。

II. 「要望書類」の作成について

この章では、インターネットでの要望手続きを行うに当たり、その事前準備について説明します。

インターネットによる申請を行う際は、補助事業 HP の[「補助申請について」](#)からダウンロードした[「下書きシート」](#)に予め記入・確認し、申請内容の準備をしてください。

なお、[「下書きシート」](#)につきましては、**必ず 2025 年度要望用**をご使用ください。

「下書きシート」は、「基本情報」と「事前計画」の 2 種類があります。

補助事業の審査はこれに基づいて行いますので、簡潔にわかりやすく、過不足なく情報を盛り込んでください。

記入が完了した「下書きシート」は、要望手続きを行う[「事業者フロント」](#)でアップロードすることにより、画面への直接入力を省略することができます（[アップロードの方法などについては「交付要望 ネット手続きガイド」](#)参照）。

1. 下書きシート(基本情報) 記入方法 ※は必須項目です。

No.	項目	注意事項
1	本要望の発翰(発信)番号 ※	・法人が定める文書の管理番号ですが、ない場合は記入不要です。
2	本要望の発翰(発信)年月日 ※	・文書の発信年月日を記入してください。 例: (2024-08-15) 年月日の間は半角数字とハイフン(-)を入れてください。
3	競輪・オートレース ※	・「競輪」か「オートレース」いずれの補助金での実施を希望されるかを、プルダウンから選択してください。※競輪・オートレースのいずれに要望しても、採択後割り振ります。
6	補助事業名	・記入不要(選択した事業コードの補助事業名が入ります)
7	直接的なアピールポイント ※	・建築する施設の直接的な目的(アピールポイント)を、できるだけ平易な言葉で、簡潔かつ明瞭に記入してください。(255 文字以内)
8	補助事業を簡潔に示す名称 ※	・グループホームの建築 等
9	補助事業を分かりやすく説明した概要 ※	・当該補助事業の概要をわかりやすく、1024 文字以内で簡潔かつ明瞭に記入してください。(箇条書きも可)
10	補助事業の目的 ※	・「事前計画／自己評価書(2/5)参照」と記入してください。
11	補助事業の内容 ※	・「事前計画／自己評価書(3/5)参照」と記入してください。
12	事業完了予定日 ※	・ <u>2026 年 3 月 31 日</u> (例: 2026 - 3 - 31)と半角数字とハイフン(-)で記入してください。

公益目的事業情報 No.13~No.16は記入不要です

13	事業種類 ※	記入不要
14	事業区分 ※	
15	チェックポイント	
16	チェックポイントに沿っていない場合の理由	

連絡先:事務担当者 <直接事務に携わること担当者(本財団からの問合せ等に対応できる方)を記入してください>

17	事業者所在地と同一 ※	・連絡先名称・住所が事業者所在地と異なるかどうかを、プルダウン▽から選択してください。「異なる」を選択した場合、17-1～17-7にもご記入ください。
17-1	事業者名称	・64文字以内
17-2	事業者名称(カナ)	・全角カナ 64文字以内
17-3	郵便番号	・半角数字 7文字
17-4	都道府県名	・プルダウン▽から選択
17-5	住所	・36文字以内
17-6	建物名・部屋番号	・25文字以内
17-7	方書・その他	
18	所属部署 ※	
19	役職 ※	・16文字以内
20	氏名 姓 ※	・全角 8文字以内
	氏名 名 ※	
21	氏名 姓(カナ) ※	・全角カナ 16文字以内
	氏名 名(カナ) ※	
22	e-mail(半角) ※	・英数 100文字以内
23	電話1(半角) ※	・JKA 担当者と連絡が取りやすい事業所の電話番号を入れてください。 例)0312345678 ハイフン(-)を使用しないで入力してください。
	電話1(区分) ※	・区分はそれぞれ「勤務先、自宅、携帯電話」から区分を選択してください。
24	電話2	記入不要
	電話2区分	
25	FAX	

他の団体に対する補助申請又は補助申請予定

26	申請又は予定の有無 ※	・2025年度に行う予定の同一事業(施設の建築)に関して、他への申請又はその予定の有無を「あり・なし」から選択してください。
27	申請又は予定の団体名称	・No.26が「あり」の場合のみ記入してください。

補助事業名・事業コード(建築のコードのみ抜粋しています)

(公益の増進)補助事業名	種別	事業コード
1. 自転車・モーターサイクル		
(6)自転車の交通マナー対策に資する施設等の建築	建築	PA1231
(6)モーターサイクルの交通マナー対策に資する施設等の建築	建築	PA1232
(7)自転車競技施設の建築	建築	PA1233
(7)モーターサイクル競技施設の建築	建築	PA1234
(8)競輪・オートレースの補助事業により建築整備された施設の補修事業		
自転車・モーターサイクル競技施設の補修事業	補修	PA1331
自転車競技場を中心とした自転車の普及促進のための総合的な施設の補修事業	補修	PA1332
3. 社会環境		
(3)更生保護施設の建築	建築	PA2211
(4)競輪・オートレースの補助事業により建築整備された更生保護施設の補修事業	補修	PA2311
6. 文芸・学術文化		
(6)競輪・オートレースの補助事業により建築整備された社会教育施設(青少年の育成・研修施設)の補修事業	補修	PB3302

(社会福祉の増進)補助事業名	種別	事業コード
1. 子ども・若者		
(2)虐待から子どもを守る施設の建築		
児童養護施設の建築	建築	PD1221
地域小規模児童養護施設の建築	建築	PD1222
児童心理治療施設の建築	建築	PD1223
児童自立支援施設の建築	建築	PD1224
(3)児童福祉施設の建築		
母子生活支援施設の建築	建築	PD1225
児童厚生施設の建築	建築	PD1226
障害児入所施設(医療型・福祉型)の建築	建築	PD1227
児童発達支援センター(医療型・福祉型)の建築	建築	PD1228
児童家庭支援センターの建築	建築	PD1229
ショートステイ施設の建築	建築	PD1230
児童自立援助ホームの建築	建築	PD1231
乳児院の建築	建築	PD1232
3. 障がい児・者		
(2)障がいのある人が地域活動をするための施設の建築		
障害者地域活動拠点施設の建築	建築	PD3211
(3)障がいのある人のための施設の建築		
障害者グループホームの建築	建築	PD3212
障害者福祉ホームの建築	建築	PD3213
就労支援施設の建築	建築	PD3214
(4)障がいのある青少年の健全育成のための施設(私立特別支援学校)の建築	建築	PD3215
(5)身体障がい者補助犬を広める活動	事業費	PD3102
(6)身体障がい者補助犬の繁殖・訓練・ケア施設の建築	建築	PD3216
5. 幸せに暮らせる社会を創るための活動及び車両・機器等の整備		
(10)競輪・オートレースの補助事業により建築整備された社会福祉施設及び障がいのある青少年の健全育成のための施設の補修事業		
競輪・オートレースの補助事業により建築整備された児童福祉施設の補修事業	補修	PD5311
競輪・オートレースの補助事業により建築整備された老人福祉施設の補修事業	補修	PD5312
競輪・オートレースの補助事業により建築整備された障がい者福祉施設の補修事業	補修	PD5313
競輪・オートレースの補助事業により建築整備された障がいのある青少年の健全育成のための施設(私立特別支援学校)の補修事業	補修	PD5314

2. 下書きシート(事前計画)

・補助事業の審査は、事前計画を基に行われます。

記入にあたっては、次の各点について十分留意してください。

1. 簡潔にわかり易く、かつ他の関連資料を参照しなくとも内容が把握できるよう、過不足なく情報を盛り込んでください。
2. 当該要望事業の背景となる社会的課題及び、当該要望事業に対するニーズを明確に示してください。
3. 事業内容を実施体制(人)、方法(物)、資金の側面を含め具体的に記入してください。
4. 事業終了後の自己評価時に事業の達成状況が明確に把握できるよう、事前計画において、「目標値」等を具体的に記入してください。

※「下書きシート」につきましては、必ず2025年度要望用をご使用ください。

※以上下書きシートが出来上がったら

1. 事業者フロントにログインする。(ログインID、パスワードを入力する)
2. 基本情報と事前計画の下書きシートをアップロードしてください。

※「Alt」キーを押しながら「Enter」キーを押すと、下書き欄の中で改行することができます(改行すると印字可能な文字数が実質減少するのでプレビューでご確認ください。)

【建築・補修】の下書きシート記入（事前計画） ※は必須項目を表す。

No.	項目	注意事項
1	事業項目項番	記入不要
2	事業項目名 ※	・P6 で選択した事業名を入力してください。
3	事業形態分類 ※	・P11 の事業形態コード表の「分類コード」(C)の建築、又は(D)の補修を選択してください。
4	事業形態詳細 ※	・P11 の事業形態コード表の「詳細コード」建築の場合は(01～99)を、補修の場合は(01～04)をプルダウンから選択してください。 ※先にNo.3 を選択してください。
5	事業費総額	記入不要
6	補助対象経費総額 ※ 千円単位の入力です	・要望する補助対象の総額(補助金+自己負担金)を半角数字、千円単位で記入してください。(例: 7811 万円の場合→7,811 千円と入力) ・P19「事業経費表」の[補助対象経費総額/合計(1)]欄と同じ金額であることを、ご確認ください。
7	補助金交付要望額 ※ 千円単位の入力です	・P19「事業経費表」の[補助金/合計(1)]欄と同じ金額であることを、予めご確認ください。 (例: 5858 万円→58,580 千円)

要望履歴:種別

8	新規 or 継続 ※	・要望する事業の種別をプルダウンマから新規要望(1) を選択してください。
---	------------	---------------------------------------

要望履歴:複数年度要望 (No.8 で新規を選択のため入力不要)

9	経過年数	(No.8 で新規を選択のため入力不要)
10	総計画年数	
11	計画開始年度	
12	計画年数	
13	中断の有無	

委託:委託事業

14	委託事業の有無 ※	・「なし」を選択してください。
15	金額	
16	委託比率	

委託:委託調査

17	委託調査の有無 ※	・「なし」を選択してください。
18	金額	
19	委託比率	
20～22	委託想定先1～3	

補助事業が最終的に目指すこと(社会的課題の改善、解消、解決等)

23	社会的課題の現状 ※	・補助事業で改善、解消、解決等を目指す、「社会的課題」の「現状」を明確に、255 文字以内で記入してください。
24	目指す姿 ※	・『その社会的課題が解決等された、社会』の状況＝目指す姿(補助事業が最終的に目指すこと)を明確に、255 文字以内で記入してください。

補助事業の直接的な目的

25	目的 ※	・補助事業が最終的に「目指す姿」の実現のために、補助事業の実施結果、成果により達成を目指す「補助事業の直接的な目的」を明確に、記入してください。(箇条書き等 255 文字以内)
----	------	--

(1)受益者

26	受益者とそのニーズ※ (必要性)	・要望する事業の(受益者)が誰かと、そのニーズ(必要性)を、255 文字以内で記入してください。(受益者)この事業により利益を受ける対象(人又は組織)を記入してください。なお「直接的に受ける対象」と「間接的に受ける対象」が分けられる場合は、分けて記入してください。 (ニーズ)なぜ本事業に取り組みなければならないか、その必要性、背景等を具体的に記入してください。
----	---------------------	--

(2)事業内容

27	事業内容 ※	<p>・受益者のニーズに応え、補助事業の目的を達成する為に行う事業の内容を具体的に分かり易く下記内容を記入してください。</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>施設の建築の記入例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者グループホームの新築、定員10名 ・鉄骨造2階建て1棟、延べ面積 240.0㎡ ・付帯設備 暖冷房設備 設置面積200.0㎡ エレベーター設備 1基 合併処理槽設備 10人用BOD〇〇PPM スプリンクラー設備 設置面積210.0㎡ </td> <td> <p>施設の補修の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事箇所の具体的な補修工事計画を記入してください。 </td> </tr> </table>	<p>施設の建築の記入例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者グループホームの新築、定員10名 ・鉄骨造2階建て1棟、延べ面積 240.0㎡ ・付帯設備 暖冷房設備 設置面積200.0㎡ エレベーター設備 1基 合併処理槽設備 10人用BOD〇〇PPM スプリンクラー設備 設置面積210.0㎡ 	<p>施設の補修の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事箇所の具体的な補修工事計画を記入してください。
<p>施設の建築の記入例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者グループホームの新築、定員10名 ・鉄骨造2階建て1棟、延べ面積 240.0㎡ ・付帯設備 暖冷房設備 設置面積200.0㎡ エレベーター設備 1基 合併処理槽設備 10人用BOD〇〇PPM スプリンクラー設備 設置面積210.0㎡ 	<p>施設の補修の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事箇所の具体的な補修工事計画を記入してください。 			
28	事業の新規性 ※	・「記入不要」と入力してください		
29	事業の発展性 ※	・本事業が完了した後に予想される効果等について、255文字以内で記入してください		
30	実施場所 (設置場所) ※	・255文字以内 (建築設置場所の住所を地番まで記入してください。)		
31	実施体制 ※	・建築を実施する体制について、以下の項目を255文字以内で記入してください。 本事業を実施するメンバー構成、責任者と役割分担		

(3)達成目標:事業の実施結果 ・計画通り工事が完了し、使用開始に向けての道筋が整っているかを確認するための指標及び目標値を設定します。

(注)No.32~37の記入にあたっては、

P33~34「V.補助事業の評価について 4.事前計画の作成にあたって」並びにP35「事業形態別記入例」を事前にご参照ください。

32	指標 ※	・工事完了後に確認する指標を記入してください。 (例)「入居希望者数」、「入居開始時期」等
33	目標値 ※	・指標に対する目標値を記入してください。 〇名
34	具体的内容 ※	・目標値の設定根拠を記入してください。 (例)2026年2月の建築工事が完了前から入居者募集を行い、工事完成時期までに入居希望者が定員数の9割になる見込みである。

(3)達成目標:事業の成果・波及 ・施設利用開始後1ヶ月程度の利用状況等を確認するための指標及び目標値を設定します。

35	指標 ※	・施設の利用状況を確認する指標を記入してください。 (例)「入居者数」、「施設利用者数」等
36	目標値 ※	・指標に対する目標値を記入してください。 〇名
37	具体的内容 ※	・目標値の設定根拠を記入してください。 (例)定員8名(男性4名、女性4名)の施設であり、開設当初から稼働率100%とする。

(4)情報発信:事業の実施結果

38	指標 ※	・次の1,2の視点で、事業の結果を情報発信する計画を設定してください。 (事業完了後2ヶ月以内に確認できるもの) 1. 受益者・関係者への周知(例:掲示板、ポスター、機関紙など) 2. 広く世間一般への周知(例:ホームページ掲載、新聞掲載など) 80文字以内で記入してください。
39	目標値 ※	・No.38で設定した指標の達成目標値を数値で記入してください。年間で延べ何人程度閲覧
40	具体的内容 ※	・事業内容及び事業の実施結果を、受益者・関係者、また世間一般に効果的に伝えることができる広報計画を具体的に、255文字以内で記入してください。 ・No.38で設定した指標ごとに、使用する予定の媒体とその媒体を選んだ理由を具体的に記入してください。

(4)情報発信:事業の成果・波及(競輪・オートレース補助金による事業であること)

41	指標 ※	・次の1,2の視点で、競輪・オートレース補助金による事業であることを情報発信する計画を設定してください。(事業完了後2ヶ月以内に確認できるもの) 1. 受益者・関係者への周知(例:ポスター、機関紙など) 2. 広く世間一般への周知(例:ホームページ掲載、新聞掲載など) 80文字以内で記入してください。
42	目標値 ※	・No.41で設定した指標の達成目標値を数値で記入してください。〇〇部数や閲覧数等

43	具体的内容 ※	<ul style="list-style-type: none"> ・競輪、オートレースの補助金で実施された事業であることを、受益者・関係者、また世間一般に効果的に伝えることができる広報計画を具体的に、255文字以内で記入してください。 ・No.41 で設定した指標ごとに、使用する予定の媒体とその媒体を選んだ理由を具体的に記入してください。
----	---------	--

(5)自己評価の体制

44	自己評価の体制 ※	<ul style="list-style-type: none"> ・より信頼できる評価となるよう、自己評価は特定の担当者や組織だけではなく、利用者や参加者などの幅広い関係者、外部の第三者なども加わって行われることが望まれます。以上の点をふまえ、事業の自己評価体制について、以下の項目を255文字以内で記入してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・評価を実施する体制(メンバー構成など)、責任者 ・評価の具体的な方法、手順 ・自己評価結果の公表方法
----	-----------	---

申請事業者:事務担当者

45	基本情報と同一 ※	・プルダウンで「同一」を選択してください
----	-----------	----------------------

申請事業者:作成者情報

46	作成日	・(例:2024-8-8)西暦・半角数字とハイフン(-)で記入してください。
47	作成者	・(例:申請太郎)姓と名の間に空白を入れしないでください。8文字以内

申請事業者:事業者情報

48	事業の実施責任者の主な経歴・業績	・施設の建築事業の実施責任者(理事長、施設長等)の主な経歴・業績を、255文字以内で記入してください。
49	特記事項	記入不要

※下書きシートが出来上がったら事業者フロントにログインし、基本情報と事前計画の下書きシートをアップロードしてください。

【ログインからアップロード】

- ⇒1事業者フロントにログイン(ID/パスワード)
- ⇒2申請情報一覧 **新規登録**をクリック
- ⇒3補助事業選択 補助事業選択 2025 年度通常募集(公益事業振興分野) → **+**をクリック
- ⇒4**事業コード**を選ぶ PD3212 等 → **◎**をクリック → **選択**
(補助事業の新規登録画面で目的の補助事業名を選び**選択**をクリックしてください)
- ⇒5下書きシート(基本情報)のアップロード(下書きシート)を読み込ませます

【関連書類の添付】

- ⇒1「基本情報」入力画面の「関連書類」欄で必要書類を添付します
- ⇒2添付したい関連書類の右側にある**添付**をクリック
- ⇒3**ファイルを選択**をクリック
- ⇒4該当するファイルを保存先から**選択し開く**をクリック
- ⇒5「基本情報」画面最下部**チェックを付けて保存する**をクリック

【事前計画を入力】

- ⇒1**事前計画を追加**をクリック
- ⇒2下書きシート(事前計画)のアップロード(下書きシート)を読み込ませます
- ⇒3「事前計画」画面最下部**チェックを付けて保存する**をクリック

【申請書類プレビュー版】

- ⇒1プレビュー版作成→ダウンロード可能メール届く→プレビュー版ダウンロード→印刷して内容確認
- ⇒2申請内容を確定する→チェックボックスに**✓**を入れる→**申請内容を確定する**→正式版ダウンロードメールが届く

※「Alt」キーを押しながら「Enter」キーを押すと、下書き欄の中で改行することができます。
(改行すると印字可能な文字数が実質減少するのでプレビューでご確認ください。)

事業形態コード表 下書きシート(事前計画) No.3~4 記入用

分類コード	分類項目名	詳細コード	詳細項目名
A	福祉車両・就労支援車両の整備	1	(福祉)児童施設で使用する車両の整備
		2	(福祉)高齢者施設で使用する車両の整備
		3	(福祉)障がい者施設で使用する車両の整備
		4	(福祉)就労支援施設で使用する車両の整備
		99	(福祉)その他施設で使用する車両の整備
B	機器・検診車・診療車等の整備	3	(公益)検診車・診療車等の整備
		5	(福祉)就労支援機器の整備
		99	その他
C	建築	1	(公益)競技施設の建築
		2	(公益)更生保護施設の建築
		4	(福祉)虐待から子どもを守る施設
		5	(福祉)児童福祉施設の建築
		6	(福祉)障がいのある人のための施設の建築
		99	その他
D	補修	1	(公益)補助事業により整備された競技場施設の補修
		2	(公益)補助事業によって整備された更生保護施設の補修
		3	(福祉)補助事業によって整備された社会福祉施設の補修
		4	(公益)補助事業によって整備された社会教育施設の補修
E	調査・分析・研究開発	1	分析・調査研究
		2	資料収集
		99	その他
F	イベント開催	1	講座、セミナー
		2	シンポジウム
		3	体験活動、交流
		4	キャンペーン
		5	展示会、上映会、演奏会
		6	表彰、コンクール
		7	国際大会・選考会・スポーツ団体公認大会
		8	7以外のスポーツイベント
		99	その他
G	事業・サービス	1	資格付与
		2	相談事業、助言
		3	広報
		99	その他

※公益事業振興事業で補助要望される場合は、上記のコードから選択してください。

(選択肢には、上記以外に機械振興補助事業で使用するコードも表示されますので、ご注意ください。)

3.インターネットによる申請で、ダウンロードできる申請書類

(1)交付要望書

様式第1

	申請番号
	99ZZ9999-999

※1
競輪 公益資金による体育事業その他の公益の増進を目的とする事業に関する補助金交付要望書

年 月 日

公益財団法人 J K A
 会長 殿

(郵便番号)
 (住所)
 (名称)
 (代表者役職名) ※2
 (代表者氏名) 印

※1

下記の事業を行いたいのので、「競輪」公益資金による体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の補助を行うための業務方法に関する規程」第5条の規定に基づき、補助金の交付を要望します。

事業者フロントで選択したコードの事業名が自動で入ります

記

1. 事業名 ○○○○○○ 補助事業 事前計画06で入力した金額はここへ入る
2. 補助金対象経費総額 円
3. 補助金交付要望額 円 事前計画07で入力した金額はここへ入る
4. 補助金を必要とする理由 (別紙)「事前計画／自己評価書」のとおり
5. 補助事業の概要 (別添1)のとおり
6. 事前計画／自己評価 (別紙)「事前計画／自己評価書」のとおり
7. 事業者の概要 (別添2)のとおり
8. 当該事業に関し、他の団体に関する補助申請又は補助申請予定の有無 (別紙)「事前計画／自己評価書」のとおり
9. 連絡先

事業者 (上記の住所と異なる場合のみ記)	名称	基本17が「異なる」の場合：基本17-1
	住所	〒基本17が「異なる」の場合：基本17-3 基本17が「異なる」の場合：基本17-4, 5, 6, 7
事業者URL		
事務担当者	所属部署・役職	基本18・19
	フリガナ	基本21
	氏名	基本20
	e-mail	基本22
	電話1	勤務先
	電話2	
	FAX	

※1: 「オートレース補助金」での要望を選択された場合には、「オートレース」と表示されます。

※2: 法人印は法務局に登録した印鑑で押印してください。

(2)事前計画/自己評価書(1/5)~(3/5②)

別紙 JKA補助事業 年度 事前計画/自己評価書 (1/5) 99ZZ9999-999 [1]

1. 事業概要

法人格	設立	所属部署 (役職名)
名称	代表 担当者	氏名
住所	代表 担当者	電話
代表者 氏名 (役職名)	代表 担当者	FAX
団体の使 命・目的	代表 担当者	E-mail
これまでの 主な活 動内容	代表 担当者	ホームページ
事業の実施 責任者の主 な経歴・業 績(研究業 績は別記 入)	代表 担当者	
特記事項	代表 担当者	
JKA使用 欄	代表 担当者	

過去のJKA補助実績

過去5年間のJKA補助実績

別紙 JKA補助事業 年度 事前計画/自己評価書 (2/5) 99ZZ9999-999 [1]

2. 事業概要

補助事業名	事業形態
事業項目名	公益目的事業情報
要綱	種類
要綱	事業区分
要綱	団体名称
種別	(1)新規要望
種別	継続要望
種別	事業費総額
種別	補助金 交付要望額
種別	委託事業 の有無
種別	委託想定先
種別	アピールポイント

3. 補助事業実施の必要性(常識)

(1) 補助事業が最終的に目指すこと

補助事業が最終的に目指すこと(社会的課題の改善、解消、解決等)

(2) 補助事業の直接的な目的

補助事業の直接的な目的

(2/5)、(3/5①)、(3/5②)は、事業項目毎に3枚1セット

別紙 JKA補助事業 年度 事前計画/自己評価書 (3/5 ①) 99ZZ9999-999 [1]

1. 事業概要

(1) 受益者 (ニーズ)	補助事業
(2) 事業内容	補助事業
事業の新規 性	補助事業
事業の発展 性	補助事業
予算 等	【事業の完了時期】 年 月 日
実施計画 実施場所	【スケジュール】 別紙1：補助事業の概要のとおり 【予算】 事業経費比較表のとおり
実施体制	補助事業

事業終了後に自己評価(4/5/5)を実施してください。

別紙 JKA補助事業 年度 事前計画/自己評価書 (3/5 ②) 99ZZ9999-999 [1]

1. 事業概要

(3) 達成 目標	補助事業
(4) 情報 発信	補助事業
(5) 自己評価 の体制	補助事業

事業終了後に自己評価(4/5/5)を実施してください。

(3)事業者の概要(1・2)

(別添2)

申請番号

事業者の概要

法人格

フリガナ

事業者名

代表役職名

フリガナ

代表者氏名

住所

事業者フロントの「団体情報」から自動で入力されます

a. 事業を簡潔に示す名称

「基本情報08」に入力した内容が転記されます

b. 事業をわかりやすく
説明した概要

「基本情報09」に入力した内容が転記されます

(1/3)

(別添2)

c. 補助事業の目的	「基本情報10」に入力した内容が転記されます
d. 補助事業の内容	「基本情報11」に入力した内容が転記されます
e. 事業完了予定日	「基本情報12」に入力した内容が転記されます

(2/3)

(別添2)

1. 役員及び会員の状況

役員数								
会員数	正会員		賛助会員		法人会員		個人会員	
代表者	役職名			氏名			常勤/非常勤	
常勤役員	役職名	氏名		役職名	氏名			

2. 業務概要 (255文字)

このページはすべて事業者フロントの団体情報から自動入力されます。

修正が必要な場合は、団体情報変更を行ってください。
JKAの承認がされますと最新情報に更新されます。


組織の 情報公開の 有無	組織概要		決算書	
	事業概要		事業報告	

(3/3)

事業者の概要(1・2)は3枚1セット

Ⅲ. 「関連書類」の作成について

※この章では「[競輪とオートレースの補助事業](https://hojokeirin-autorace.or.jp/)」ホームページ<https://hojokeirin-autorace.or.jp/>からダウンロードした関連書類のフォームに入力する内容について説明します。

[ダウンロードフォーム](#) 

1. 事業者の概要(3) (収支決算・収支予算の概要)

(別添2) 事業者の概要

事業者名 _____

3. 過年度における収支決算の概要及び本要望書提出時に属する年度の収支予算の概要
 貸借対照表 ※1 (単位：円)

	××××年度決算	××××年度決算	××××年度決算	××××年度決算
1.資産の部				/
ア. 流動資産				
イ. 固定資産				
2.負債の部				
ア. 流動負債				
イ. 固定負債				
3.正味財産				

収支決算書 (単位：円)

	××××年度決算	××××年度決算	××××年度決算	××××年度予算
1.収入合計 [a]				
(1)事業収入				
ア.				
イ.				
ウ. その他				
(2)補助金収入				
ア. JKA補助金 [b]				
(b/a・%)				
イ. その他の補助				
(3)その他の収入				
ア.				
イ.				
ウ. その他				
2.支出合計				
(1)事業支出				
ア.				
イ.				
ウ. その他				
(2)その他の支出				
ア.				
イ.				
ウ. その他				
3.次期繰越収支差額				
ア. 当期収支差額				
イ. 前期繰越収支差額				

<特記事項> ※2


※1. 過去3年度の決算書(2021~2023)及び今年度の予算書(2024)から、該当する金額を転記してください。

○一般会計と特別会計がある場合、原則として各会計を合算した数字を記入してください。

※2. 収支差額等の特記事項がある場合には、その内容を記入してください。

特記事項のない場合は「無し」としてください。

2. 補助事業の概要(事業の実施予定表)

ダウンロードフォーム 

(別添1)

補助事業の概要

事業者名 (福) ○○○○

事業の実施予定表 ※1

事業項目(段階)	期・月別	上半期						下半期					
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
《施設の建築・補修》													
・ 許認可申請、基本設計 (2025年4月)		←→											
・ 実施設計		←→	←→										
・ 建築確認申請			←→										
・ 入札・契約				↔									
・ 工事						←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→
・ 検査・引渡し													←→

事業を実施する上における事業支出予算
「事業経費表」参照

※1 「事業の実施予定表」記入内容

《施設の建築・補修》

〈農地転用許可申請・開発行為申請等建築確認申請以外の許認可申請、設計(基本設計・実施設計)、建築確認申請、請負業者選定(入札)、契約、工事、検査・引き渡し)などの工事スケジュールを洩れなく記入してください。

【①施設の建築の事業経費比較表作成(記入例)】

事業経費表		法人名 ○○○○○○○○○○○○○○○○①	
[○○年度補助要望用]		補助事業名 障害者グループホームの建築	
事業コード	PD3212 ① 公益建築		
補助率	3/4		

1. 収入の部		[単位:円]	
項目	予算額	自己負担分	32,712,000
補助金	65,474,000		
自己負担金	21,827,000		
補助対象経費総額	87,301,000		
対象外経費	10,885,000		
事業費総額	98,186,000		

2. 支出の部		[単位:円]	
項目	金額	自己負担金 (B)	18,060,000
補助金 (C)	4,180,000	補助対象経費 (A)	72,240,000
合計 (D)	66,440,000	補助金交付要望額	87,301,000

要 望 額		[単位:円]	
(費用・A)	補助率 (C)	自己負担金 (B)	補助対象経費 (A)
【〇〇の里・仮称】(障害者グループホーム)の建築			
(物件費)			
建築費	3/4	4,180,000	18,060,000
暖冷房設備費	3/4	5,869,000	1,957,000
床居設備費	3/4	946,000	315,000
エレベーター設備費	3/4	1,804,000	602,000
合葬地盤調整費	3/4	960,000	320,000
スプリンクラー設備費	3/4	1,716,000	573,000
合計 (D)		66,440,000	87,301,000

算出基礎 / 事業費総額 (G)		[単位:円]	
(内容)	数量 × 数量 × 数量 =	算出基礎 (内容)	数量 × 数量 × 数量 =
【〇〇の里・仮称】(障害者グループホーム)の建築			
鉄筋コンクリート造	301,000 × 240㎡	72,240,000	72,240,000
暖冷房	301,000 × 13%	7,826,000	7,826,000
床居	25,200 × 50㎡	1,260,000	1,260,000
小型	2,406,000 × 1基	2,406,000	2,406,000
合併処理槽	128,000 × 10人	1,280,000	1,280,000
スプリンクラー	10,900 × 210㎡	2,289,000	2,289,000
その他補助対象外工事		10,885,000	10,885,000
合計 (E)		98,186,000	98,186,000

☆ 下線太字①～⑥の順番で事業経費表の作成を行ってください。

(注1) C. 建築、D. 補修のいずれかの要望する事業のシートを選択し、補助事業名・事業コード一覧(P6)の該当するコードをプルダウンから選択してください。…①

また、法人名(法人格を含む)を記入してください。…①'

(注2) 費目(A)・節(B)・補助率(C)をプルダウンから選択してください。…②

節(B)は建築費・暖冷房設備費・エレベーター設備費・合併処理槽設備費・スプリンクラー設備費の順に記入してください。(補修の場合は、設計監理費・補修工事費の順で記入してください)

(注3) 算出基礎／事業費総額(G)の記入方法

《建築》2025年度補助方針・別添4「補助事業の事業経費の基準」に基づいて、単価×面積、単価×人数など記入例に従って記入してください。

建築費の算出基礎 = (建築工事見積総額 - 付帯設備工事費) ÷ 延べ面積 = 1㎡当たりの実単価

※実単価が基準単価より低い場合は、実単価を基に算出してください。

ア.「建築物の主要構造部の構造区分・金額」をプルダウンから選択してください。…③イ. 建築基準単価の対象は、設計監理費を含む工事額です。

※ 付帯設備工事費(暖冷房設備費・エレベーター設備費・合併処理槽設備費・スプリンクラー設備費)についても建築費と同様です。…④

※床暖房は設置面積のみが対象となります(室面積ではありません)。※エレベーターは、荷物のみ搬送するダムウエーターは対象外です。

《補修》「建築工事見積書」により設計管理費と補修工事費を記入してください。

(注4) 補助金(D)、自己負担金(E)及び補助対象経費(F)欄には、算出基礎／事業費総額(G)で求めた額の千円未満を四捨五入したものが自動計算されますが

必ず検算してください。

補助金(D)額は、補助対象経費(F)×補助率(C)です。(千円未満を切捨て)
自己負担金(E)額は、補助対象経費(F)－補助金(D)額です。

(注5) その他補助対象外工事費には、建築工事見積書の総合計から補助対象経費を除いた金額を記入し、算出基礎／事業費総額(G)の合計が

「建築工事見積書」の総合計(税込)と同じになるようにしてください。…⑤

(注6) ・補助対象経費(F)の合計(I)が、「1. 収入の部」補助対象経費総額、及びP.8の6「補助対象経費総額」と一致することを確認してください。

・補助金(D)の合計(I)が、「1. 収入の部」補助金額、及びP.8の7「補助金交付要望額」と一致することを確認してください。

・自己負担金(E)の合計(I)が「1. 収入の部」自己負担金額と一致することを確認してください。

(注7) 自己負担金・対象外経費の調達方法を記入してください。…⑥

【②施設の補修の事業経費比較表作成(記入例)】 ※入力方法はP20及び21をご参照ください。

[〇〇年度補助要望用]		法人名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇①
事業コード	PD5312①	補助事業名	高齢・オートレースの補助事業により廃業準備された老人福祉施設の補修
補助率	3/4		


1. 収入の部		事業経費表
項目	予算額	
補助金	22,499,000	
自己負担金	7,501,000	
補助対象経費総額	30,000,000	
対象外経費	1,600,000	
事業費総額	31,600,000	

2. 支出の部		事業経費表
項目	予算額	
自己負担分	9,101,000	
自己負担金・対象外経費の調達方法		
手持資金	9,101,000	

2. 支出の部		要 望 額	[単位:円]		
(費目・A) 部・B	補助率 (C)	補助金 (D)	自己負担金 (E)	補助対象経費 (F)	算出基礎 / 事業費総額 (G) (内容) 数量 × (単価) 数量 × (単価) 数量 × (単価) =
〇〇の補修 (物件費)					
設計監理費	3/4	737,000	246,000	983,000	983,000 × 設計監理
補修工事費	3/4	21,762,000	7,256,000	29,017,000	983,000 × 1式 29,017,000 × 1式
合計①		22,499,000	7,501,000	30,000,000	⑤ その他の補助対象外工事 = 1,600,000
1/1 ページ		補助金交付要望額	補助対象経費総額	事業費総額	

IV. 添付書類について

1. 反社会的勢力でないことの誓約書

ダウンロードフォーム 

		年	月	日
公益財団法人 JKA 会長 様				
		※法人代表者の役職、記名、 法務局に登録した印鑑 を押印してください。		
〒	住所			
名	称			
代表者名		印	※	

反社会的勢力でないことの誓約書

当団体（法人または個人）は次のとおり反社会的勢力でないことを表明し、誓約いたします。
なお、この誓約が虚偽であり、またはこの誓約に違反した場合には、補助金の全部または一部の交付決定が取り消されても異議を申しません。

1. 現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを誓約いたします。

- (1) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「反社会的勢力」という）
- (2) 反社会的勢力と次のいずれかに該当する関係にある者
 - ① 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - ② 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - ③ 反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること
 - ④ 反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - ⑤ 役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること

2. 当団体（法人または個人）は、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを誓約します。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 補助事業を実施するにあたり、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴財団の信用を毀損し、または貴財団の業務を妨害する行為
- (5) その他前各号に準じる行為

2. 施設の建築・補修を要望する場合

下記「添付書類一覧表」を作成し、該当する項目に「○」を付け、提出してください。
 なお、インデックスには「添付書類番号」を記入し、この順序で綴ってください。

ダウンロードフォーム 

<書式フォーマット>

添付書類一覧表

添付書類番号	書類名	建築	補修	
1	法人の履歴事項全部証明書(発行から3ヶ月以内の 原本)			
2	定款又は寄附行為			
3	役員及び会員名簿			
4	意見書 (原本) [書式あり]		<input checked="" type="checkbox"/>	(注 1)
5	「障害者地域活動拠点施設」の補助金交付要望に係る提案書 (原本) [書式あり]		<input checked="" type="checkbox"/>	(注 2)
6	法人認可書			
7	建築する土地の全部事項証明書(発行から3ヶ月以内の 原本):所有の場合		<input checked="" type="checkbox"/>	(注 3)
	土地を使用する権利を証する書類:賃借の場合		<input checked="" type="checkbox"/>	
	土地(敷地)の全体面積の明示及び公図(当該敷地を赤で囲む)、地積測量図等(敷地)		<input checked="" type="checkbox"/>	
	補助事業計画敷地に関する調書 [書式あり]		<input checked="" type="checkbox"/>	
8	JKA補助金以外の裏付書類			(注 4)
9	借入金に関する一覧表			(注 5)
10	建築工事見積書 [書式あり]			(注 6)
11	建物の床面積の内訳表 [書式あり]		<input checked="" type="checkbox"/>	(注 7)
12	現況当該敷地の写真(全景、敷地境界、接道部等):配置図に撮影箇所を記入			
13	現況建物写真(建物全景、当該部):配置図に撮影箇所を記入	<input checked="" type="checkbox"/>		(注 8)
14	建築計画/設計図(案内図、配置図、求積図(建物)、内・外装仕上表、平面図、立面図、断面図)		<input checked="" type="checkbox"/>	(注 9)
15	補修計画/設計図(案内図、特記仕様書、仕上表、配置図、現地調査図、数量表):現況と計画を対比して表記	<input checked="" type="checkbox"/>		
16	付帯設備計画/設計図(暖冷房・床暖房等、合併処理浄化槽、スプリンクラー、昇降機仕様)		<input checked="" type="checkbox"/>	
17	尿尿浄化槽設備の JIS A3302 による処理対象人員算定書		<input checked="" type="checkbox"/>	
18	補助対象施設のJKA補助の実績 [書式あり]	<input checked="" type="checkbox"/>		(注 10)
19	現状図(案内図、配置図、平面図、立面図、断面図、仕上表):対象部分を赤で囲む	<input checked="" type="checkbox"/>		(注 11)
20	現況建物が建築基準法及び関連法に適合した建物であることが確認できる書類(建築確認申請書、確認済証、検査済証などの写し)	<input checked="" type="checkbox"/>		(注 12)
21	現況建物の定期検査・報告制度による検査報告書(写)	<input checked="" type="checkbox"/>		(注 13)
22	現況建物の全部事項証明書(発行から3ヶ月以内の 原本)	<input checked="" type="checkbox"/>		
23	反社会的勢力でないことの誓約書 [書式あり]			
	その他(本財団が提出を求めたもの)			(注 14)

※原本と記載してあるもの、写真以外はコピーを提出してください。

(注 1)「**社会福祉の増進**」事業で建築を要望する場合は、都道府県知事等所轄庁の意見書を添付してください。(P25 参照)なお、意見書の発行申請は、法人が行ってください。

(注 2) 「障害者地域活動拠点施設」の施設の整備事業を行う法人のみ添付してください。(P26 参照)

- (注 3)
1. 敷地買収予定の場合(所有権移転登記未済のとき)
 - ・売買契約書(写)、地主の売渡書(写)、譲渡承諾書(写)又は地主売買確約書(写)
 - ・移転登記後速やかに全部事項証明書(原本)を提出してください。
 2. 寄付申込の場合
 - ・地主の寄付申込書(写)
 3. 借地の場合
 - ・国又は地方公共団体から借りる場合は、その契約書(写)
 - ・その他から借りる場合
無償で借用する時は、期間 10 年以上の地上権設定を証する書類(契約書又は地主の承諾書(写))
有償で借用する時は、期間 10 年以上の地上権又は賃借権設定を証する書類(契約書又は地主の承諾書(写))

(注 4) JKA補助金以外の裏付書類(**自己負担金の調達方法**)

1. 残高証明書(原本)
 - ・公示日以降、要望提出日以前の残高を証明したもの
2. 寄付申込書(写)、寄付者の印鑑証明書(原本)及び残高証明書(原本)
3. 他団体の補助金交付(予定)の証明書
4. 融資(予定)証明書
 - ・福祉医療機構の融資を受ける場合は証明書の提出の必要はありません。
5. 予定している借入金に関する一覧表及び償還計画表を提出してください。
なお、一覧表は〔記入例〕のとおりとし、償還計画表は(注 5)の《記入例》(P25)と同表のものを添付してください。また、償還財源の裏付書類と担保物件がある場合は担保物件の全部事項証明書(原本)も併せて添付してください。

〔記入例〕

借入金について(予定)

- | | |
|---------|-------------------------|
| 1. 借入先 | 福祉医療機構 |
| 2. 借入金額 | 60,000,000 円 |
| 3. 返済期間 | 20 年 |
| 4. 償還財源 | 理事長寄付 |
| 5. 担保物件 | 土地－〇〇区赤坂町2－10 外5筆(法人所有) |

(注 5) 現在までに福祉医療機構等の借入金がある場合、それらの償還計画(現在の残額)、償還財源、担保物件等を記載した一覧表を添付してください。
なお、**補助事業の対象建物及び当該実施場所(対象建物が建つ土地)を借入のための担保に供することは認められません。**(福祉医療機構からの借り入れの場合はこの限りではありません。)

《記入例》

借入先		福祉医療機構			〇〇県社会福祉協議会			合 計		
借入金額		〇〇〇〇千円			〇〇〇〇千円			〇〇〇〇千円		
償還計画	年度	元金	利子	計	元金	利子	計	元金	利子	計
	〇〇									
〇〇										
〇〇										
〇〇										
〇〇										
〇〇										
〇〇										
計										
償還財源		〇元金、利子 1/2 理事長寄付 〇利子 1/2 県補給			〇元金、利子 後援会寄付					
担保物件		〇土地 東京都港区赤坂 1-1-1 (法人所有)			無担保					

- (注 6) 「建築工事見積書」(P29～31)の様式で作成してください。
建物が2棟以上計画する場合は要望申請をする1棟の見積書を添付してください。
- (注 7) 「建物面積の内訳表」(P32)の様式で作成してください。
- (注 8) 補助標識の写っている全景写真及び工事該当箇所の写真を添付してください。
- (注 9) ・**サイズは A3版等で、文字や数字の読み取れる縮尺で提出してください。**
 ・同一敷地内に新築する場合、配置図には必ず各棟別の面積及び竣工年度を記入してください。
 ・平面図、立面図、断面図に各部位の仕上を記入するか仕上表を添付してください。
 ・過去に本財団の補助物件及び、国又は他の団体の補助物件がある場合は、補助団体名を記入してください。
 ・補修の場合は、対象の建物および補修箇所がわかるよう図面で現状と比較対照して示してください。
- (注 10) 「JKA補助の実績」の様式で作成してください。
- (注 11) 要望する施設で、過去に増改築をしている場合は、平面図に増改築した部分ができるよう示し、実施年、補助を受けている場合は補助先名、金額を記入してください。
- (注 12) 既存建物が建築基準法及び関連法に適合した建物であることが確認できる書類として、「建築確認済証(写)」及び「検査済書(写)」、また該当する場合は「バリアフリー法」、「福祉のまちづくり条例」等の適合証明書(写)添付してください。
- (注 13) 定期検査・調査報告制度に該当する建物は、過去2回分の報告書(写)を添付して下さい。
- (注 14) 更生保護施設を要望する場合は、建築予定に関する近隣住民、地元との協議状況又は結果の記録(様式自由)を法人名、法人代表者印を押印の上、添付してください。

(添付書類4)

意見書

施設名	
施設種別	
設置主体	
実施場所	
事業の必要性	
設備基準等の適合性	
事業費の積算内容及び 補助金の積算の適否	
資金計画	
用地その他の事項	
運営の見通し	

補助金交付要望に係る事業計画についての意見は上記の通りです。

2024年 月 日

公益財団法人 JKA
会長

様

知事・市長

印

(添付書類5)

「障害者地域活動拠点施設^{※1}」の補助金交付要望に係る提案書 ^{※2}

【提案内容】^{※3}

当該地域の障害者のおかれた状況等の背景	
上記の背景を踏まえた活動の必要性等	
具体的な対象者	
具体的な目的	
具体的に何を、どの様な方法で	
施設内での実施場所	

補助金交付要望に係る事業計画についての意見は上記の通りです。

2024年 月 日

公益財団法人 JKA
会長 様

法人名
住所
代表者名



※1 「障害者地域活動拠点施設」とは、障害者総合支援法の「地域活動支援センター」に、「障がい者が自ら行う地域活動」の拠点となる機能を付加した施設です。

・施設仕様には、以下の2点に注意してください。

(1) 「地域活動支援センター」の機能に必要十分な施設であること。

(2) (1)に加えて、「障がい者が自ら行う地域活動」に必要な施設であること。

・「障がい者が自ら行う地域活動」の運営は、非営利事業として行ってください。

・就労移行支援事業及び就労継続支援事業を行う施設は対象となりません。

※2 補助金交付要望を行うにあたって、当該施設に於ける「障がい者が自ら行う地域活動」の内容について、「提案書」を作成してください。

※3 貴法人が構想する「障がい者が自ら行う地域活動」の内容を、その前提を記載した上で、具体的に提案してください。

(添付書類7)

補助事業計画敷地に関する調書

1. 区域・地区の指定(該当するものに☑記入)

- 都市計画区域内 都市計画区域外
- 宅地造成工事規制地区 宅地造成工事規制地区外
- 市街化区域 市街化調整区域 土地区画整理事業区域
- 農地転用届の必要な敷地
- その他

2. 用途地域等 : _____ 地域

補助金交付要望に係る計画敷地への各規制は上記のとおりです。

2024年 月 日

公益財団法人 JKA

会 長 様

法人名

住 所

代表者名

印

設計事務所名

住 所

作成担当者名

印

(添付書類10)

建築工事見積書

補助事業者(法人)名を記入してください。
((公財)JKA 宛てではありません)

2024年 月 日

様

設計事務所名 印
作成担当者名
住所
電話番号

1. 工事金額(含消費税)		円
2. 工事名(事業名称)		
3. 建築場所(実施場所)		
4. 構造		
	(対象工事)	(全体工事※)
5. (1) 建築面積	m ²	m ²
(2) 延べ面積	m ²	m ²
(3) 階数	(地上: 地下:)	
6. 工期(予定)		
着工	2020年 月 日	
完成	2020年 月 日	

※複合施設を建築する場合は、施設全体の面積も記入してください。

- ・建築基準単価の対象は、建築工事費に設計・監理費を加えた工事額です。
- ・工事業者と独立した設計事務所としてください。
- ・延べ面積とP31の建物面積の内訳表(合計面積)は、一致することを確認してください。

工事費内訳書

工 事 名 称	金 額 (単位:円)		備 考
	(対象工事)	(全体工事※)	
◎共通仮設工事費 ①			
① 小計			
◎建 築 工 事 ②			
1. 仮 設 工 事			
2. 土 工 事			
3. 杭、地業工事			
4. コンクリート工事			
5. 型 枠 工 事			
6. 鉄 筋 工 事			
7. 鉄 骨 工 事			
8. 組 積 工 事			
9. 防 水 工 事			
10. タ イ ル 工 事			
11. 石 工 事			
12. 木 工 事			
13. 屋 根 工 事			
14. 金 属 工 事			
15. 左 官 工 事			
16. 金属建具工事			
17. 木製建具工事			
18. ガ ラ ス 工 事			
19. 塗 装 工 事			
20. 内 装 工 事			
21. 雑 工 事			
② 小計	(対象工事)	(全体工事※)	②=「1.~21.」計
◎設 備 工 事 ③			
1. 電気工事			
1-1 受変電工事			
1-2 幹線工事			

工 事 名 称	金 額 (単位:円)		備 考
1-3 電 灯 工 事			
1-4 動 力 工 事			
1-5 弱 電 工 事			
1-6 自火報設備工事			
2. 換 気 設 備 工 事			
3. 給 排 水 設 備 工 事			
3-1 衛 生 器 具 工 事			
3-2 給 水 工 事			
3-3 排 水 工 事			
3-4 給 湯 工 事			
3-5 ガス設備工事			
3-6 消火設備工事			
③小計	(対象工事)	(全体工事※)	③=「1 電気 + 2 換気 + 3 給排水」計
◎付帯設備工事 ④			
1. 暖冷房設備工事			
1-1 暖冷房工事			
1-2 床暖房工事			
2. 昇降機設備工事			
3. 合併処理設備工事			JISによる人員算定:()人槽
4. スプリンクラー設備工事			設置義務:あり・なし
④小計	(対象工事)	(全体工事※)	④=「1 暖冷房+2+3+4 スプリンクラー」計
◎諸 経 費 ⑤			
◎その他対象外工事(外構等)⑥	—		
工事費 合 計 【A】			【A】=[①~⑥]計
◎設計・監理費 ⑦			
合 計 【B】			【B】=【A】+ ⑦
消 費 税 等			
総 合 計	(対象工事)	(全体工事※)	【B】+消費税等

※複合施設を建築する場合は、施設全体の面積も記入してください。

(添付書類11)

建物面積の内訳表

1	階	室数	面積(m ²)	暖冷房(m ²)	床暖房(m ²)	スプリンクラー(m ²)
風	除室	1	〇〇.〇〇			
玄	関	1	〇〇.〇〇	○	□	△
受	付	1	〇〇.〇〇	○	□	△
事	務室	1	〇〇.〇〇	○	□	△
医	務室	1	〇〇.〇〇	○	□	△
休	憩室	1	〇〇.〇〇	○	□	△
会	議室	1	〇〇.〇〇	○	□	△
~~~~~						
食	堂	1	〇〇.〇〇	○	□	△
厨	房	1	〇〇.〇〇	○	□	△
エ	レベーター室	1	〇〇.〇〇			
浴	室		〇〇.〇〇			
小	計		〇〇.〇〇	〇〇.〇〇	〇〇.〇〇	〇〇.〇〇
~~~~~						
2	階	室数	面積(m ²)	暖冷房(m ²)	床暖房(m ²)	スプリンクラー(m ²)
面	接室	1	〇〇.〇〇	○	□	△
階	段室	1	〇〇.〇〇			
~~~~~						
浴	室	1	〇〇.〇〇			
食	堂	1	〇〇.〇〇	○	□	△
居	室	3	〇〇.〇〇	○	□	△
廊	下	1	〇〇.〇〇	○	□	△
倉	庫	1	〇〇.〇〇			
小	計		〇〇.〇〇	〇〇.〇〇	〇〇.〇〇	〇〇.〇〇
~~~~~						
合	計		〇〇.〇〇	〇〇.〇〇	〇〇.〇〇	〇〇.〇〇

- ・ 階別に記入してください。
- ・ 暖冷房設備(○印)、床暖房設備(□印)及びスプリンクラー設備(△印)は、設置部分に分るように印を記入し、小計欄に設置面積を記入してください。
- ・ 小計及び合計の面積は、建築基準法による算定面積にあわせてください。

V. 補助事業の評価について

本財団は、補助事業の透明性、効率性を確保するとともに、JKA補助事業の更なる向上を図るため、外部の学識経験者及び有識者による公益事業振興補助事業審査・評価委員会(以下「委員会」といいます。)を設置してJKA補助事業の評価を行い、その結果を公表することとしています。

補助事業者には、補助事業完了後、事業の実施状況及び「事前計画」で設定した指標及び目標値等の達成状況を自己評価書により自ら確認・評価(自己評価)していただきます。

1. 補助事業評価の目的

JKA 補助事業の評価は、個々の補助事業者が補助方針に沿って行う事業や活動に対して、その補助事業の内容の結果・成果を検証し、補助事業の改善と発展を目指します。

2. 実施方法

評価対象	評価方法
個々の補助事業	個々の補助事業者が、予め定めた事前計画を事業完了時にどの程度実現できたか、その促進・阻害要因を把握し、目標達成状況等を自ら評価します。
	JKA が、個々の補助事業者の自己評価書の内容等をもとに、事業の達成状況や広報状況の評価します。
JKA 補助事業全体	個々の補助事業から構成される各事業分野における目標達成状況等の評価並びに事業分野を取り巻く環境の整理等を通して、JKA補助事業全体を評価します。

3. 自己評価の実施時期

- 1回目⇒ 事業完了後2ヶ月以内に、「実施結果」及び「成果」を確認します。
事業完了後、完了報告を行うまでの期間における実施結果や成果の目標達成状況等を確認、報告していただきます。
- 2回目⇒ 事業完了後一定期間が経過して把握できる「成果」を確認します。
事業実施年度の翌年度末頃に成果の目標達成状況等を確認、報告していただきます。
(事業形態によって時期が異なります。)
車両や機器、施設の整備事業については、利用状況等の調査を併せて行います。

4. 事前計画の作成にあたって

(1)事業の「実施結果」と「成果」

自己評価を行うため、事前計画の段階で補助事業の「実施結果」と「成果」を設定し、併せて、それぞれ指標及び目標値を設定します。(以下の説明及び P35「事業形態別記入例」参照)

ア 事業の「実施結果」

事業実施による直接的な産出物、提供したサービス

イ 事業の「成果」

実施結果がもたらす改善効果(変化)

- ① 事業完了後に把握できる「成果」
「実施結果」の直接的影響で、事業実施中・直後に生じる受益者、対象への効果等
- ② 事業完了後一定期間が経過して把握できる「成果」
「実施結果」・「成果(完了直後)」を通じて生じる、受益者、対象への効果等

(2) 評価のための「指標」と「目標値」

事業の「実施結果」「成果」の達成状況を把握し評価するため、「指標(事業の実施結果・成果を評価する物差しとなるもの)」と「目標値(設定した指標について、どのくらいの達成を目指すか数字で表したもの)」を設定します。

以下の説明と、P35「事業形態別記入例」を参考に、「指標」と「目標値」を設定してください。

指標の設定について

指標を設定する際のポイントは以下のとおりです。

- ① 目標値として数値等、具体的な値を設定することができ、その計測が容易(コストや手間から見ても現実的である)で、結果が比較的短期間で得られること
- ② 指標を設定する際に、「目標値」を、具体的な数値で設定することができない場合は、「目標値」を文章で記入し、なぜその指標・目標値を設定したかの理由を事前計画の具体的内容欄に記入すること

※指標・目標値を設定する場合は、担当者だけで決めるのではなく、関係者間で十分に検討し、合意のもとで設定してください。

5. その他評価に関して

(1) 評価結果の公開

評価結果は、補助事業HPで公開いたします。

(2) 委員会における成果の発表

補助事業者には、委員会等で補助事業の成果を発表していただく場合がございます。

(3) ヒアリング及び現場視察

事業期間中に、本財団へお越しいただき、補助事業についてヒアリングをさせていただく場合がございます。また、委員会委員が、実際に補助事業の現場を見させていただく場合がございます。

(4) アンケート等の実施

事業実施中または事業完了後に、アンケート等を実施する場合がございます。

(5) 追跡調査の実施

事業によって、その後の成果・波及効果等について、追跡調査を実施する場合がございます。

◆下書きシート(事前計画) No.32～No.37 事業形態別 記入例【C. 建築】

事業形態		項目	下書きシート(事前計画)「事業形態」(No.3)別 達成目標(No.32～No.37) 記入例
分類 記号	事業 形態名		
C	建築	(3)達成目標・事業の実施結果	<p>・計画通り工事が完了し、使用開始に向けての道筋が整っているかを確認するための指標及び目標値を設定します。</p> <p>No.32[指標] 工事完了後に確認する指標を記入してください。 (例)「入居希望者数」、「入居開始時期」等</p> <p>No.33[目標値] 指標に対する目標値を記入してください。</p> <p>No.34[具体的内容] 目標値の設定根拠を記入してください。</p> <p>◇記入例1 [指標] 入居希望者数 [目標値] 7名 [具体的内容] 2026年2月の建築工事完了前から入居者募集を行い、工事完成時期までに入居希望者が定員数の9割になる見込みである。</p> <p>◇記入例2 [指標] 入居開始時期 [目標値] 2026年3月 [具体的内容] 2026年2月の建築工事完了後、諸手続きを行い、2025年3月に入居を開始する。</p>
		(3)達成目標・事業の成果・波及	<p>・施設利用開始後1ヶ月程度の利用状況等を確認するための指標及び目標値を設定します。</p> <p>No.35[指標] 施設の利用状況を確認する指標を記入してください。 (例)「入居者数」、「施設利用者数」等</p> <p>No.36[目標値] 指標に対する目標値を記入してください。</p> <p>No.37[具体的内容] 目標値の設定根拠を記入してください。</p> <p>◇記入例 [指標] 入居者数 [目標値] 8名 [具体的内容] 定員8名(男性4名、女性4名)の施設であり、開設当初から稼働率100%とする。</p>

【D. 補修】

事業形態		項目	下書きシート(事前計画)「事業形態」(No.3)別 達成目標(No.32～No.37) 記入例
分類 記号	事業 形態名		
D	補修	(3) 達成目標…事業の実施結果	<p>・補修完了後、計画通り工事が完了したかを確認するための目標を設定します。</p> <p>No.32[指標]「補修工事完了時期」と記入してください。</p> <p>No.33[目標値] 目標とする工事完了年月を記入してください。</p> <p>No.34[具体的内容] 目標値の設定根拠を記入してください。</p> <p>◇記入例 [指標] 補修工事完了時期 [目標値] 2024年10月 [具体的内容] 積雪時期までに補修工事を完了させる。</p>
		(3) 達成目標…事業の成果・波及	<p>No.35[指標] 補修工事完了後、補修工事を実施した結果生じる成果・波及状況等を確認するための指標を記入してください。 (例)「入居者の増加」、「施設利用者の満足度」等</p> <p>No.36[目標値] 指標に対する目標値を記入してください。</p> <p>No.37[具体的内容] 目標値の設定根拠を記入してください。</p> <p>◇記入例 [指標] 入居者の増加 [目標値] 2名増 [具体的内容] 工事前に7名であった入居者数が施設を整備したことにより増加し、翌月には定員である9名を満たす。</p> <p>注) 満足度を設定する場合については、アンケートやヒアリングを行う等、事実に基づいた計測が望ましい。</p>

VI. 補助事業の実施内容及び成果の公表について

1. 本財団は、より一層広く社会から理解されることを目指し、「競輪とオートレースの補助事業」ホームページ内で個々の事業を分かりやすい内容で紹介し、補助事業の遂行に取り組んでいます。
2. 事業の内容は、途中経過から最後の事業報告書(レポート)に至るまで一貫して、できる限り補助事業者のホームページで公表をしてください。
3. 補助事業をする際や、成果を公表するページには、競輪又はオートレースの補助を受けたことが分かるように表示してください。
<例:「〇〇の建築補助事業(2020年度、競輪の補助事業)」>
<例:「この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。」>
4. 事業終了後は速やかに「補助事業概要の広報資料」を作成してください。その際には、次の内容を盛り込んだ具体的で分かりやすい内容としてください。
 - ・補助事業の目的と内容
(施設を建築したことにより、どのような効果が得られ地域で役立つかといった成果等)
 - ・実施活動の様様(施設を使用していることがわかる写真等)のイメージを掴む写真
 - ・本事業に係わる成果物等
5. 成果物等の内容を可能な限り可視化し、一覧性の高い構成内容として表現するため、各成果物の写真(機関誌の表紙・パンフレット、新聞等)と補助事業者のホームページ当該部のリンク構成を基本とします。

例 1) 更生保護施設



例 2) 障害者グループホーム



例 3) 就労支援B型事業所



例 4) 障害児入所施設





要望書提出先

〒108-8206
東京都港区港南一丁目2番70号
品川シーズンテラス25階

公益財団法人 JKA 補助事業部 補助事業課

JKA補助事業ホームページアドレス

<https://hojo.keirin-autorace.or.jp>